

1. 開催状況

	月 日	会 場
置賜地域	令和2年1月28日(火)	置賜総合支庁 (米沢市)
村山地域	// 1月30日(木)	村山総合支庁 (山形市)
最上地域	// 2月 3日(月)	最上総合支庁 (新庄市)
庄内地域	// 2月 4日(火)	庄内総合支庁 (三川町)

2. 案内先【意見照会先】

総合支庁、市町村【意見照会】、警察署、民間事業者（観光事業者、自転車関係者等）

3. 意見交換、意見照会の内容(テーマ)

- ① 山形県自転車ネットワーク計画の概要と策定スケジュール
- ② 広域的なサイクリングモデルルート設定について
- ③ 自転車通行空間の整備形態について
- ④ 自転車通行空間の管理方針について
- ⑤ サイクリストの受入環境（事例紹介、情報発信）について

4. 意見交換会・意見照会の状況 (意見の中から抽出)

- ① 山形県自転車ネットワーク計画の概要と策定スケジュール ⇒ 特に意見なし
- ② 広域的なサイクリングモデルルート設定について

意見者	意見の内容	対応(原案への反映等)
市町村 意見2	・山刀伐峠から最上町を通過し、最上小国川に沿って国道13号線へ通るルートを設定してはどうか	・基幹ルートへ連絡するルートとして、地域ルートとして設定する
民間 意見6	・出羽百観音や百名山等、1つの基幹ルートだけではなくもう少し紹介できないかなと思った。	・基幹ルートは、原則、国及び県管理道路とし、初心者でも走りやすい距離や勾配、休憩施設の設置状況にも配慮しつつ、県内を縦断する骨格となるルートを設定することとしている。 ・県内4地域を縦断できる最上川沿いのルートを基幹ルートに設定したい。
市町村 意見13	・山寺・慈恩寺・出羽三山を結ぶ横軸の基幹ルート設定していただきたい。山形県は最上川の舟運だけで栄えたのではなく、出羽三山の山岳信仰でも栄えたというストーリーもある。 ・コース毎のテーマ・ストーリーとそれにちなんだルート名・歴史文化・見どころを全面に出さないとお客様には響かないので、実際に走る楽しみという視点からプロデュースしてほしい。	





② 広域的なサイクリングモデルルート設定について

意見者	意見の内容	対応(原案への反映等)
県 意見7	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県との県境には道の駅小国が設置されており、アクセス性が高い道の駅という観点から見た場合には出発地となり得る 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道の駅」白い森おぐにを隣県アクセスの出発地として設定し、道の駅基幹ルートへ連絡するルートとして、地域ルートとして設定する
民間 意見8	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅飯豊も観光客が多いので、そこを通るコースにできないものかと思った。 	
民間 意見9	<ul style="list-style-type: none"> ・新庄・酒田間のルートで輪行の区間があるが、輪行は難しいので、サイクルトレインの交渉をJRとしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全面や集客性等により実施は困難な状況との回答を頂戴している
民間 意見17	<ul style="list-style-type: none"> ・県道353号線で酒田駅前を通過して山居倉庫を抜けるルートの方が、交通量が多くなく、庄内平野の田園風景を楽しめる。検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の結果、国道7号より1本内陸側のルート(酒田吹浦線)を設定する

③ 自転車通行空間の整備形態について

意見者	意見の内容	対応(原案への反映等)
市町村 意見1	・「車道混在」を標準との説明でしたが、それで「安全で快適に通行できる環境」といえるのでしょうか。	・現況及び将来の自動車・自転車・歩行者の利用状況、地形の状況等を総合的に勘案し決定します。
市町村 意見2	・自転車専用通行帯が堆雪帯を兼ねることは道路交通法上、支障ないのでしょうか。	・自転車専用通行帯の整備が必要と判断される場合は、自転車専用通行帯として必要な幅員を確保しつつ、車道混在型として運用する「暫定形態」としての整備を基本としたいと考えております。
市町村 意見4	・当市の自転車NW策定はこれからです。策定までの期間に事業を実施する道路については、積極的に自転車道等の計画及び整備をお願いできないでしょうか	・具体的な整備形態は、県のネットワーク計画に位置付ける自転車通行空間の整備方針に基づき個別に検討してまいります。

④ 自転車通行空間の管理方針について

意見者	意見の内容	対応(原案への反映等)
<p>民間 意見1</p>	<p>・自転車で走る際に非常に神経を使うのはトンネルであり、本当に暗くて狭いところもあるので、明るくなるように検討してほしい。</p>	<p>・トンネル内が明るくなるように、照明のLED化を進めている。また、自動車への注意喚起は矢羽根型路面標示の設置を基本とするが、場所によって必要と判断した場合は更なる注意喚起措置を検討する。</p> <div data-bbox="1549 329 2047 625"> <p>ナショナルサイクルルート制度 (国土交通省)</p>  <p>トンネル内走行注意</p>  </div>
<p>民間 意見2</p>	<p>・標識について、しまなみ海道のように、ターゲットまであと何キロと記載した方が良いと思う。消えてしまうので道路舗装面への標示でなく、電柱に貼るのは良いと思うが、よそ見が気になるので、そこも気をつけてほしい。</p>	<p>・目的地及び経由地の500m～5km程度手前を目安に案内看板(シール)を設置する。安全に配慮しながら適正な位置に設置できるよう、十分検討する。</p>
<p>民間 意見4</p>	<p>・スピードを出す車が多い道路を走る際は怖い。サイクリストに幅寄せされることもあるため、ドライバーへの注意喚起の看板を設置していただきたい。</p>	<p>・矢羽根型路面標示による安全な走行環境の確保を基本とするが、場所によって必要と判断した場合は更なる注意喚起措置を検討する。</p> <div data-bbox="1384 1162 1997 1390"> <p>他県事例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1570 1176 1777 1305"> <p>注意</p>  </div> <div data-bbox="1798 1176 1935 1305"> <p>注意</p>  </div> </div> <p>福島県 桧原湖周辺道路</p> <p>奈良県</p> </div>

⑤ サイクリストの受入環境について

意見者	意見の内容	対応(原案への反映等)
民間 意見1	・サイクリングガイドについては、山大の自転車部に協力してもらうのはどうか。ルートを案内(ガイド)してくれるのではないかと思った。	・ルート設定後のサイクリストの需要や要望を踏まえ、ガイドの取組みについて引き続き検討する。
市町村 意見3	・ネットワーク計画を策定した後の情報発信について、具体的なイメージを教えてほしい。	・県観光ポータルサイトにおいて、ルートマップや特集記事等、サイクリストに向けた情報発信を行う。
民間 意見5	・サイクルラック設置はもちろん、お店に立ち寄る際に自転車が盗難されないような仕組みが必要だと思う。	・受入環境の一つととらえ、環境整備を行う事業者へ情報提供を行う。